

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

【評価実施日：令和6年2月28日】

	はい	どちらとも いえない	いいえ	該当事象 がない	コメント
環境整備・体制整備					
1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	5				限られたスペースのなかで、工夫を凝らし、利用者に寄り添った環境作りをしております。
2 職員の配置数は適切であるか	5				安全性を考慮し、充分な人数での人員体制となるよう心がけております。
3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5				現時点で緊急な必要性を要することはないが、トイレの男女兼用などについては今後の対応事項として検討の必要性あり。
業務内容					
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5				週に一度のスタッフ会議、日々の打ち合わせ、トレーニング後の振り返りの徹底を引き続き図っていきます。
5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	5				
6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5				
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		1		外部からは宇都宮市による監査のみ。
8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	5				月に一回以上、県や市主催の研修会やセミナーに参加をし、スタッフ間で情報の共有、勉強会を行っております。
適切な支援の提供					
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5				
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか		5			
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5				
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		5			
15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				
16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	5				スタッフ間でトレーニング後、振り返りとその日の情報共有を図っています。
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5				
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				
21 学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか	5				
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			2	2	
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5				必要がある場合には、個人情報に十分配慮しながら、保護者の了承を得て、情報共有できる体制であります。
24 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか				5	市内の福祉サービス事業所への見学・訪問をし、移行に際して適切な情報提供ができるように努めているところです。
25 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5				
26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4		1	近隣の児童館など地域に開かれた施設の利用を今後計画的に取り入れていきます。
27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1		3	市主催の意見交換会などご要望時には参加をしております。
28 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				参加後に、今日のトレーニング内容や出来事についてのフィードバックをしています。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	5				ペアレントトレーニングは実施していないが、面談時において支援やアドバイスをしております。
保護者への説明責任等					
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5				
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				定期的な面談だけでなく、都度ご要望があれば面談等の場を設けております。
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1		4	現時点で保護者会はないが、同じ悩みや不安を抱える保護者の方同士での情報共有や相談をし合える場を今後作っていきます。
33 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				教室において、苦情対応と虐待防止に関する窓口の掲示をしています。ご意見をいただいた際には、適切な対応をして参ります。
34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5				
35 個人情報に十分注意しているか	5				
36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5		外出イベント等のなかで、事業内容についてご理解をいただきながら、近隣のスーパーや商店などを活用しています。今後はより一層交流が図れるよう努めていく。
非常時等の対応					
38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	5				自然災害や感染症等、緊急を要する事態に備えた体制を整え、教室内での掲示等、周知をしておく。
39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5				年に一度消防署員指導のもと災害訓練を実施しております。また、3月と9月に防災週間を設け、トレーニング内での避難訓練を行っております。
40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	5				半年ごとに虐待防止及び身体拘束適正化についての委員会を開催しております。また、今年度においては、県の虐待防止・権利擁護研修を受講。
41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	3		2		
42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5				契約時において、必ずアレルギーの有無と項目については聞き取りを実施。イベント時においても都度確認をしております。
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5				